

問1 南アフリカ共和国の地理的条件や歴史について述べた文として、正しいものはどれですか。（2016年 愛知公立入試 類似）

- 15世紀末、ポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を通過してインドへの航路を発見した。
- スエズ運河の開通により、地中海と紅海を結ぶ交通の要所として急速に発展した。
- 全土が熱帯雨林気候に属しており、世界最大の森林面積を誇る資源大国である。
- 行政上の首都はカイロであり、ナイル川の治水によって農業生産を拡大させた。

問2 南アフリカ共和国において、かつて白人政権が、居住区を制限するなどして黒人などの白人以外の人々を不当に差別していた人種隔離政策を何といいますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

- アパルトヘイト
- カースト制度
- 白豪主義
- 同化政策

問3 ケニアの自然環境と農業に関する記述として、近年の取り組みや課題を正しく説明しているものはどれですか。（2019年 東京都公立入試 類似）

- 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている
- イギリス領時代からのプランテーション農業をすべて廃止し、自給用の作物の栽培に限定している
- 砂漠化を食い止めるため、国内の全域でサバナを焼き払って大規模な放牧地を作っている
- 国立公園内の野生動物をすべて家畜化することで、食料自給率を向上させている

問4 アフリカのマリ共和国では、金の輸出が経済において重要な役割を果たしています。金の国際価格の変動が、マリ共和国の経済にどの程度の依存関係や影響を及ぼしているかを検証するために必要な統計資料の説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 香川公立入試 類似）

- 金の産品別輸出額の推移と、マリ共和国の総輸出額の推移を比較した資料
- マリ共和国の輸入総額と、金の生産にかかるコストの推移を比較した資料
- 金の世界的な需要予測と、マリ共和国の人口増加率を比較した資料
- マリ共和国の国内物価の推移と、金の国際価格を比較した資料

問5 熱帯や亜熱帯の地域で見られる、かつての植民地支配下で形成された、輸出を目的として特定の商品作物を大規模に栽培する農業形態を何というか、名称を答えなさい。（2018年 秋田県公立入試 類似）

- プランテーション農業
- モノカルチャー経済
- 焼畑農業
- オアシス農業

問6 世界地図において、イギリスのロンドンを通る本初子午線よりも東側にあり、かつ赤道が国土を通過している東アフリカの国として正しいものを選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

- ケニア
- メキシコ
- ニュージーランド
- エジプト

問7 熱帯に位置する地域のうち、降水量の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季がはっきりと分かれている気候条件下で見られる、丈の長い草が広がる草原の中に低い木がまばらに生えている景観を何と呼びますか。（2019年 徳島公立入試 類似）

- サバナ
- 熱帯雨林
- タイガ
- 砂漠

問8 アフリカ大陸の北東部に位置するエチオピアにおいて、全人口のうち約63パーセントにあたる4600万人以上が信仰しており、この地域の社会的な特徴となっている宗教は何ですか。（2022年 京都公立入試 類似）

- キリスト教
- イスラム教
- 仏教
- ヒンドゥー教

問9 西アフリカの湿潤な地域における食文化と農業の特色について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）

- 熱帯の気候を活かしてヤムイモなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり搗いたりして食べる習慣がある。
- 降水量が少ないため、灌漑施設を整備してタイなどから伝わった米の二期作を大規模に行っている。
- 地中海性気候を利用して、夏は乾燥に強いオリーブ、冬は小麦を栽培する自給的な農業が中心である。
- アンデス山脈原産のじゃがいもを冷涼な高地で栽培し、凍結乾燥させて保存食に加工している。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 15世紀末、ポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を通過してインドへの航路を発見した。	大航海時代の15世紀末、ポルトガルのバスコ・ダ・ガマはアフリカ大陸南端の喜望峰を回ってインドに到達する航路を切り拓きました。これにより南アフリカの沿岸部はヨーロッパとアジアを結ぶ中継地として歴史的に重要な役割を果たすことになりました。なお、カイロやナイル川はエジプトに関連する記述であり、南アフリカ共和国の行政上の首都はプレトリアです。
問2	答え 1 アパルトヘイト	南アフリカ共和国では、少数派の白人が多数派の黒人やアジア系の人々を法的に差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）を長年続けていました。この政策により、居住地や公共施設の利用、結婚などが制限されていましたが、国内外の批判の高まりを受けて1991年に廃止されました。
問3	答え 1 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている	ケニアでは人口の増加に伴い、従来の焼畑農業が環境に与える負荷が問題視されるようになりました。そのため、国立公園などの自然環境を保護しつつ、持続可能な農業を実現するための農法開発や研究が重要な政策となっています。
問4	答え 1 金の産品別輸出額の推移と、マリ共和国の総輸出額の推移を比較した資料	特定の資源価格が国全体の経済に与える影響を調べるには、その資源が輸出全体の中でどれだけの割合を占め、全体の輸出額の増減とどのように関わっているかを統計的に見る必要があります。マリ共和国のように金が主要な輸出項目である場合、金の産品別輸出額の推移を総輸出額の推移と並べて分析することで、金価格の変動が国の財政や外貨獲得に直結している実態を明らかにできます。
問5	答え 1 プランテーション農業	熱帯・亜熱帯地域において、欧米諸国などの植民地支配を背景に、先進国の資本や技術を取り入れて開発された大規模農園のことを指します。自給用ではなく、国際市場での販売を目的とした「商品作物」を生産することが最大の特徴です。
問6	答え 1 ケニア	ケニアはアフリカ大陸の東部に位置する国で、赤道が国土を通っています。設問にある他の選択肢のうち、メキシコは北アメリカ大陸、ニュージーランドはオセアニアに位置しており、アフリカ大陸の国ではありません。また、エジプトはアフリカ大陸北部に位置しますが、赤道は通っていません。
問7	答え 1 サバナ	熱帯地方において、一年中雨が多い地域では樹木が密集する熱帯雨林が形成されますが、降水量が季節によって大きく変動する地域では、乾燥に強い丈の長い草や低木が点在する独特の草原景観となります。アフリカ大陸の広い範囲で見られ、野生動物の生息地としても知られています。
問8	答え 1 キリスト教	エチオピアはアフリカの中でも古くから独自にキリスト教が広まった地域として知られています。北アフリカや西アフリカの多くの国ではイスラム教が主流ですが、エチオピアでは人口の過半数をキリスト教徒が占めている点が、地理学習において非常に重要な特徴となります。
問9	答え 1 熱帯の気候を活かしてヤムイモなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり搗いたりして食べる習慣がある。	ナイジェリアをはじめとする西アフリカの熱帯地域では、自然環境に適応した「根栽農耕」が古くから行われてきました。栽培されたヤムイモやタロイモは、バナナの葉で包んで蒸し焼きにするほか、日本の餅のように搗（つ）いて「フフ」と呼ばれる主食にするなど、地域の環境を最大限に利用した独自の調理文化が発展しています。イタリアなどの地中海沿岸や、タイなどの米作地帯とは異なる農業形態です。